



▲チーム一丸となって綱を引く郵網会のメンバー

みんなの力を一本の綱へ

第5回 古河市綱引大会

2月9日、古河はなもも体育館で第5回古河市綱引大会を開催し、市内外から13チームが参加しました。

出場した選手たちは、日頃の練習の成果を最大限に発揮し、応援に来た人々からの声援が送られる中、白熱した試合を繰り広げました。

綱引は、茨城国体において古河市で開催された競技です。今後も市内大会等を通じて継続的な普及を目指していきます。



▲人口と産業の相互関係について質問をする吉田さん

まちの未来を共に考える 三高生と市長で語ろう まちづくり

2月20日、古河第三高等学校で三高生と市長で語ろうまちづくりを開催しました。

最初に、市長が市の現状やこれから目指す姿などを説明。その後、生徒たちが市の魅力(強み)や足りないところ(弱み)をグループで相談しながら意見をまとめ、発表しました。自然環境が良く住みやすいという強みはあるが、若い人たちの集えるような場所がないことが弱みであるなどの意見があげられました。

冬のあったかまつり

第19回 古河マルシェ

2月23日、三和健康ふれあいスポーツセンターで古河マルシェが開催されました。強い風が吹く中でしたが、市内や近隣の模擬店43店が出店。

多くの人々が、温かい食べ物や飲み物に舌鼓を打ちながら冷えた体を温めました。また、那珂湊直送の海産物の販売のほか、古河市出身のパフォーマーのショーは多くの人でにぎわいました。



▲マジックショーは多くの人でにぎわいました

情報を正しく読み取る力を身に付ける

古河市民大学 消費者教育講演会



▲ゲノム編集食品について説明をする垣田さん

2月22日、コスモスプラザで消費者教育講演会を開催。消費者問題研究所代表の垣田達哉氏による、「テレビでは教えてくれない「食品表示」のうそ? ホント!」の講演などが行われました。

参加者は、食品表示に隠されている情報を正しく読み取り自身の健康につなげることができるよう、熱心に聞き入っていました。

健やかな成長を願って

燦SUN館の雛まつり

3月7日から3月22日までの間、燦SUN館のエントランス階段に、昭和50年代の7段飾りを展示しました。

来館者からは、「半世紀も前の雛人形なのにきれいに保管されていますね」「細部まで細かく作られていて見ごたえがあるね」などの声が聞こえました。



▲エントランス階段で来館者を迎える雛人形

子どもを伸ばす極意

青少年のための 古河市民会議研修会



▲参加者に質問をしながら講演する山本さん

2月16日、コスモスプラザで青少年のための古河市民会議研修会が開催されました。NHKサッカー解説者の山本昌邦氏を講師に招き、アテネ五輪サッカー日本代表監督の時に学んだ選手の育成方法を子育てに関連付けて講演。参加した210人は、考える力や自信の付け方などについて、熱心に聞き入っていました。